



活動報告書

一般社団法人 わんぱくSMILE松島園

テーマ「感覚～（感じる）プレゼント作り～」

子どもたちは日々五感をフルに使って遊びを楽しんでいます。松島での生活において、様々な事に興味を持ち、気になる物に触れてみたり、想像力を働かせ絵やレゴブロックなどの玩具で自分の中のイメージを表現してみたりと、日々楽しんでいる子ども達！

今回、すくわくを「クリスマス会」に紐づけ、子ども達一人ひとりの表現力を活かし、手作りのクリスマスプレゼントを作成しました！



11月

・どんなプレゼントを貰ったら嬉しいかをイメージし、絵に表す。

12月

・ビーズやレジンなどを使い、プレゼント作りをする。



使用したものの・環境の設定



レジンやプラバン、ビーズアートなど遊びながら物を作れるキットなどを用意し、楽しんでプレゼントを作成できるようにしました！
遊びの中で自由に作れるようにコーナーを作りました。

活動内容 ~プレゼント作り~



STEP1 どんなプレゼントをもらったら嬉しいか考えてみよう！

まず最初に、サンタさんやお友達にどんなプレゼントをもらったら嬉しいか、絵に描いて表現してみました！イメージをしてから、実際にどの様に作っていくか、考えました！

STEP2 プレゼントを作ろう！

子どもたちは絵に描いて表現してからプレゼント作りを楽しみにしていました。

「やりたい！」「作ってみたい！」とワクワクした様子でした。

製作は一斉ではなく自由時間の中で行い、子どもたちが作りたいものを選びながら自主的に取り組みました。様々な材料を用意することでどのように作ったら喜んでもらえるか、まさに探究しながら完成させました。



STEP3 プレゼントをもらおう！

自分で作った物が、誰の手に渡るかは、クリスマス会当日のお楽しみ ✨

「喜んでくれるかな？」と相手を思い保育士に話しかける子や「どんなプレゼントがもらえるか楽しみ！！」とワクワクする子もたくさんいました。



クリスマス会当日

みんなで作成したプレゼントは、可愛くラッピングし、会の最後に渡しました！

会場についた際にくじを一枚引き、プレゼントに書かれている番号の物と引き換えました。プレゼントが手渡されると、子ども達は「なにが入っているかな」「早く袋をあけたいよー！」と、ワクワクな気持ちでいっぱいでした！後日、登園してきた子ども達の会話は、「プレゼントは〇〇君のだったよ！」「わたしは〇〇が入った！」と、プレゼントの話題で持ちきりでした。自分たちで作ったプレゼントを喜んでもらい、子ども達もとても嬉しそうでした！



振り返り

普段、何かを作成する際は、保育者が子ども達に対して「これを作ろう！」と提案することが多いですが、今回は子ども達が自由な発想で、作りたい物を作っていました。用意した物を貼ったり塗ったりし、普段の製作とはまた違った経験をすることが出来ました。

今回のすくわくを通して、子ども達も自分から「〇〇がしたい！」と自主性が芽生えてきて、自分の考えや思いを以前よりも伝えてくれるようになりました。

この取り組みは、子ども達の心の成長にも繋がり、また感性も豊かになりました。

今後も、様々なテーマですくわくを取り入れていき、子ども一人ひとりの成長に繋げていきます。

